

老たし管理米の増留を才める声力よかるので「は」と懸念している。

平成20年9月13日(土曜日)

神戸新聞・姫路版掲載

組織が運営するグリーンステーション鹿ヶ壺(安富町)は毎年約三百万円

(広岡磨璃)

益以外の利点もある」とする一方、指定期間の終了を控え「赤字が続く施設は管理料の上積みに対応せざるを得ない」としている。

「偽装ラブホテル」問題受け 52施設に改善指導

姫路市

ビジネスホテルなどとして自治体の許可を得ながら、ラブホテルとして営業する「偽装ラブホテル」問題に絡み、姫路市保健所が今年二月以降、市内五十三施設で立ち入り調査を実施し、うち五

十二施設に対し、旅館業法に基づく改善指導を行ったことが十二日、分かった。違反施設には改善文書を送付したが、三施設は期限を過ぎても回答がなく、今後、警察と合同の立ち入り調査も検討

するといふ。

市保健所によると、指導した五十二施設は、帳簿に宿泊者の記載がない▽フロントが遮へいされている▽部屋内に料金自動精算機がある一などの違反を確認。このうち、四十七施設からは八月中旬までに、改善文書に対する回答があったが、休業を予定する施設などを除く三施設は未回答のままという。

調査結果を受け、市保健所は今後、定期的に立ち入り調査を実施することなどを検討する。ま

た市は問題解消に向け、立地や建設の事前手続きの規制を強化する独自の条例づくりを進めている。

(井関 徹)



真。

■竹かこの雰囲気味わって 岡山県美作市の竹工芸作家、近藤幸男さん(五七の作品展が16日まで姫路市大野町、茶道具な

るせて開かれている)写真
会場には、茶道具を入れる茶かごや花かご、バッグなど約30点が並ぶ。



黒や茶色に染めた竹が細かく編まれ、近藤さんは

漢方薬の老舗
赤船堂

288-2549

「普段あまり見ることのない竹かこの雰囲気を味

県警捜査員かた

77歳女性、7

兵庫県警の捜査員を名乗る男にキャッシュカードをだまし取られ、約七

は」と懸念している。

平成20年9月13日(土曜日)

神戸新聞・姫路版掲載

(広岡磨瑠)
組織が運営するグリーンステーション鹿ヶ壺(安富町)は毎年約三百万円

偽装ラブホテル問題受け 52施設に改善指導

姫路市

ビジネスホテルなどとして自治体の許可を得ながら、ラブホテルとして営業する「偽装ラブホテル」問題に絡み、姫路市保健所が今年二月以降、市内五十三施設で立ち入り調査を実施し、うち五

益以外の利点もある」とする一方、指定期間の終了を控え「赤字が続く施設は管理料の上積みに対応せざるを得ない」としている。

十二施設に対し、旅館業法に基づく改善指導を行ったことが十二日、分かった。違反施設には改善文書を送付したが、三施設は期限を過ぎても回答がなく、今後、警察と合同の立ち入り調査も検討

するといふ。市保健所によると、指導した五十二施設は、帳簿に宿泊者の記載がない▽フロントが遮へいされている▽部屋内に料金自動精算機がある一などの違反を確認。このうち、四十七施設からは八月中旬までに、改善文書に対する回答があったが、休業を予定する施設などを除く三施設は未回答のままという。

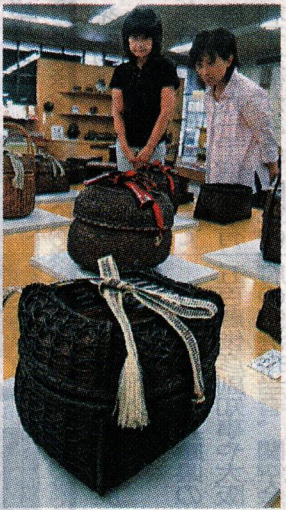
調査結果を受け、市保健所は今後、定期的に立ち入り調査を実施することなどを検討する。ま

た市は問題解消に向け、立地や建設の事前手続きの条例づくりを進めていく。きの規制を強化する独自の



■竹かこの雰囲気味わって 岡山県美作市の竹工芸作家、近藤幸男さん(五七)の作品展が16日まで姫路市大野町、茶道具な

るせて開かれている。写真
会場には、茶道具を入れる茶かごや花かご、バッグなど約30点が並ぶ。



(井関 徹)

漢方薬の老舗
赤船堂
288-2549

「普段あまり見ることのない竹かこの雰囲気を味

県警捜査員かた

77歳女性、7

兵庫県警の捜査員を名乗る男にキャッシュカードをだまし取られ、約七